

2-9. タイ政府の遺伝資源へのアクセスと利益配分に関する施策の現状

タイ天然資源環境省はここ1年余り前から、遺伝資源へのアクセスと利益配分（ABS）に関する法令の策定に向けて動き始めた。その最新情報を収集するために2007年1月上旬、同省を訪問した*。以下にその結果を報告する。

2-9-1. ABS 規則策定に係る国内体制

(1) タイ天然資源環境省（Ministry of Natural Resources and Environment, MNRE）

MNRE は、天然資源環境政策企画室、各局グループ（鉱物資源、海洋沿岸資源、国立公園・野生生物・植物保全資源等の局からなる天然資源グループ、水資源、地下水資源等の局からなる内陸水資源グループ、環境質向上、汚染管理等の局からなる環境グループ）及び国営公社（廃水管理局、動物園機構、植物園機構、林産業機構、タイ合板公社）等から構成される。（図1）

(2) 生物多様性条約（CBD）の実施のための委員会の体制

タイは2004年1月29日にCBDの188番目の締約国になった。2005年2月にCBDの下で第3回ABS作業部会会合を招致し、バンコクで開催した。その後、CBDの国内実施体制の構築を進めている。

委員会システムとしては、親委員会として「生物資源の保全と利用に関する委員会」（Committee for Conservation and Utilization of Biological Resources）があり、その下に、「カルタヘナ議定書小委員会」と「生物多様性小委員会」がある。生物多様性小委員会の下に、「アクセスと利益配分作業部会」と「外来種作業部会」が設けられている。（図2）

(3) アクセスと利益配分に関する施策の方向

MNRE は大臣令として、「生物資源へのアクセスと利益配分に関する規制」（ABS Regulation）を策定する方針である。議会による国内法の策定は目指していない。上記の委員会によりABS Regulationの草案の作成作業を開始した。

「アクセスと利益配分作業部会」の当面の任務は、親委員会に草案のドラフトを作成することである。作成期限は今のところ設定されていない。

「アクセスと利益配分作業部会」はMNREが事務局を務め、委員長はMr. Wichar Thitiprasert（農業協同組合省農業局）である。委員（表1）は次の17の部局あるいは組織の専門家から構成される：農業協同組合省（農業局、家畜開発局、漁業局法務部）、科学技術省（BIOTEC、TISTR）、厚生省（タイ伝統医学研究所、医科学局）、商務省（知的財産局）、MNRE（国立公園・野生生物・植物保全局、王立森林局、海洋沿岸資源局、植物園機構、国王下賜動

* 出張者はJBA・炭田と井上。

物園機構、生物多様性課)、教育省(高等教育委員会室)、タイ国研究審議会(Research Council of Thailand)、共同体組織開発研究所(非政府機関)。

2-9-2. ABS の検討状況

MNRE 傘下の委員会では、「アクセスと利益配分作業部会」会合を2ヶ月に1回の頻度で行う予定となっている。第1回会合は、2007年1月10日、筆者らが訪問した際に開催された。

[アクセスと利益配分作業部会第1回会合]

アクセスと利益配分作業部会第1回会合は午前9時30分から約3時間行われた。そのうちの1時間を、筆者らによるプレゼンテーションと質疑応答に充てられた。筆者らは①日本のバイオ産業の全般動向、②経済産業省・JBA版「遺伝資源へのアクセス手引」とその普及活動、相談窓口、2国間ワークショップ開催等のABS実施活動について紹介するとともに「遺伝資源へのアクセス手引」等を配布した。

会合での質疑応答とディスカッション

- タイ側より、JBAにより開催された日本・インド、日本・インドネシア等の2国間ワークショップについて詳細な説明を求められた。
- Wichar 委員長より、「ABS規則として対象となる遺伝資源は、バイオテクノロジー研究用等の新しい利用を目的とした遺伝資源の利用がCBD第15条の対象であって、通常の商取引の対象になる商品は対象ではないことは、CBDの策定の経緯からいって当然である。また、科学技術省傘下のBIOTECがこれまでに行ってきたMTA(素材移転契約)についても、CBDやボン・ガイドラインに照らして矛盾がないかどうか見直すことが必要である」との発言があった。
- ABS規制規則はMNRE大臣の下で策定する。議会で審議する国内法ではない。これまでに諮問会合を一度開いたが、まだ内容は詰まっていない。
- ABS規制規則が定まったら、その内容を関連の国内法(植物新品種保護法、伝統医療の振興保護法など)の実施細目の中に取り入れて、ABSの考え方をタイ国内法の中で統一的に反映させる。微生物資源については適当な法令がないので、今後その扱いについて検討する。
- タイ側より我が国に対して、今後、タイと日本間でABSに関する情報交流を行う提案があり、経験を学ぶための助力・協力の依頼があった。

我が国にとって、タイとの交流は東南アジアでのCBDに基づくABSの実施をバランスのとれた形で進めることに貢献できると期待でき、双方にとって有益と思われる。

図1 タイ天然資源環境省組織図 (2007年1月現在)

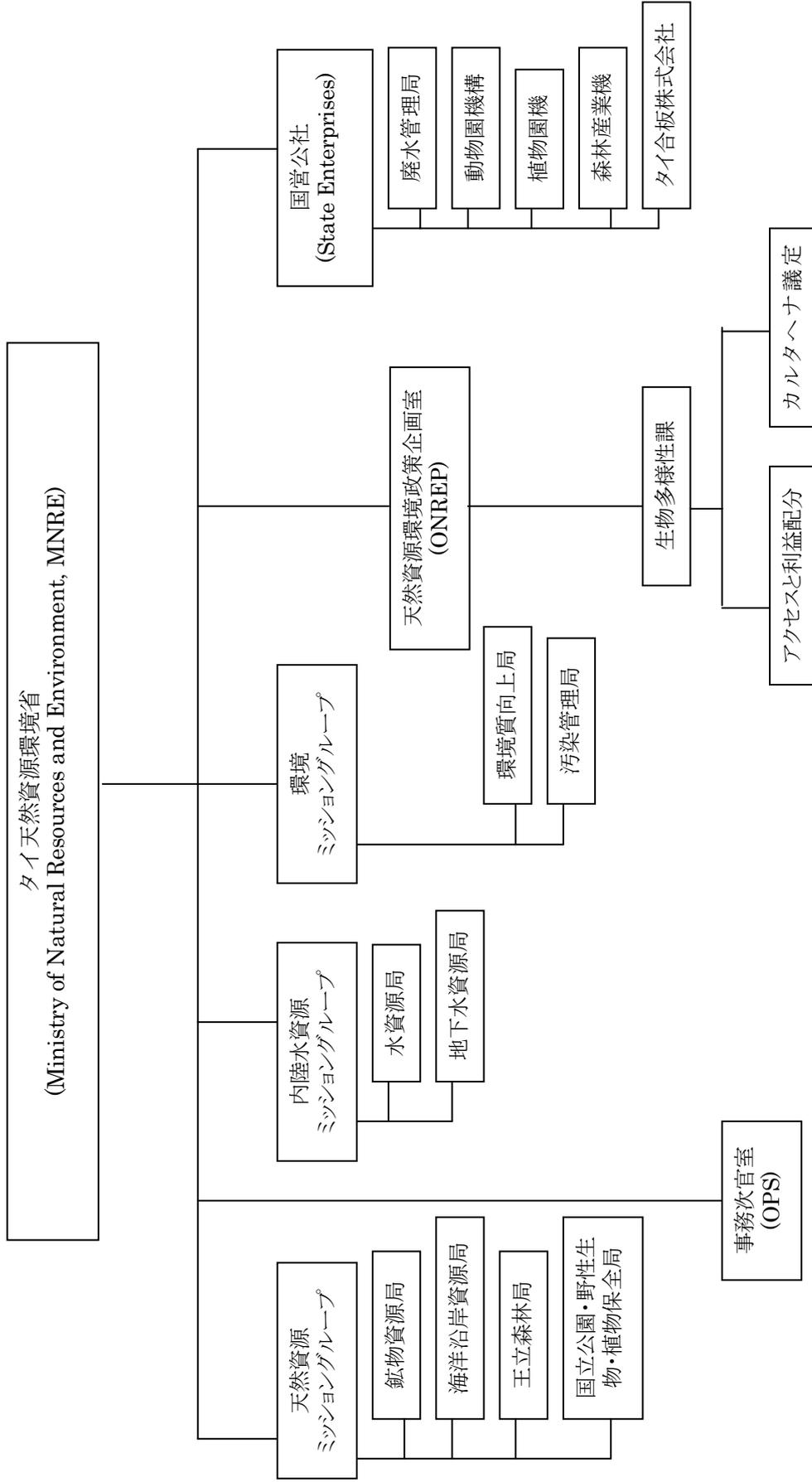


図 2 生物資源の保全と利用に関する委員会組織図 (2007 年 1 月現在)

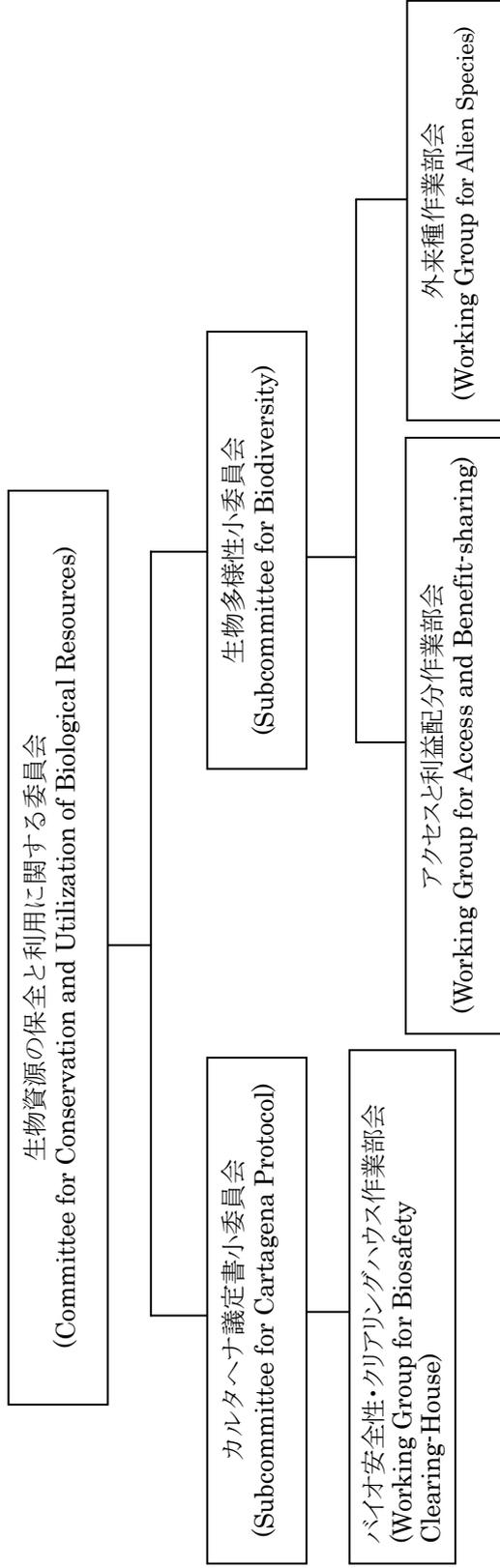


表 1 Members of the Working Group on Access and Benefit Sharing of Thailand
(Updated January 2007. Mandated by National Committee on Conservation and Utilization of Biological Resources of Thailand)

	Affiliation	Name
1	Department of Agriculture	Mr. Wichar Thitiprasert (Chair of Working Group Tel. +662-579-8576 Email: wichar_dor@hotmail.com
2	The Institute of Thai Traditional Medicine	Mr. Krittatach Chotichanadecha Tel. +662591-1095 Email: choticha@dtam.moph.go.th Miss. Malagalan Hoprathum Tel. +662-588-5743
3	Department of Medical Sciences	Mr. Wattana Auwanit Tel. +662-951-0000 ext. 99150 Email: wattana@dmisc.moph.go.th
4	Department of Intellectual Property	Miss. Ruengrong Boonyarattaphun Tel. +662-547-4675 Email: ruengrongbo@moc.go.th
5	National Park, Wildlife and Plant Conservation Department	Dr. Prasert Sornsathapornkul Tel. +662-561-4292 ext. 747 Email: ps_dnp@yahoo.com
6	Royal Forest Department	Miss. Benjavon Caruhapattana Tel. +662-561-4292 ext. 480 Email: benjavonrfd@hotmail.com
7	Department of Marine and Coastal Resources	Mr. Suchat Sawangarreruks Tel. +662-298-2167 Email: suchat@dmcr.go.th, suchat58@hotmail.com
8	The Botanical Garden organization	Mr. Pornchai Preechapanya Tel. +668-1884-8898 Email: pornchai_2497@yahoo.co.th
9	Zoological Park Organization Under the Royal Patronage of H.M. the King	Mr. Karn Lekagul Tel. +668-6750-5767 Email: karn_lekagul@hotmail.com
10	Office of the Higher Education Commission	Mrs. Voravan Limtong Tel. +662-610-5400 Email: voravan@mua.go.th
11	National Research Council of Thailand	Miss. Ratchanitk Kaewsrichuang Tel. +662-561-3721 Email: ratchanitk@yahoo.com
12	National Center for Genetic Engineering and Biotechnology	Mr. Therapat Prasansarakij Tel. +662-564-6700 ext. 3450 Email: therapat@biotec.or.th
13	Biological Diversity Division	Mrs. Sirikul Bunpapong (Secretariat of Working Group) Tel. +662-265-6637 Email: sirikb@yahoo.com Mrs. Praopan Tongsom (Assistant Secretariat) Tel. +662-265-6564 Email: praopan@onep.go.th Mr. Vithet Srinetr (Assistant

		Secretariat) Tel. +662-265-6500 ext. 6741 Email: vithet_sr@yahoo.com
Note: There is still a number of Working Group members which has not yet mandated a responsible person to the Working Group as follows:		
1	Department of Livestock Development	Miss. Vanida Khumnirdpetch Tel. +662-653-4444 ext. 3221 Email: vanidak@yahoo.com
2	Legal Bureau Department of Fisheries	Miss. Pongthong Onoora Tel. +662-256-060-015 ext. 1101 Email: pongthong2@yahoo.ie, pam-dof@hotmail.com
3	Thailand Institute of Scientific and Technological Research (TISTR)	Mrs. Vullapa Arunpairojana Tel. +662-577-9032-4 Email: vullapa@tistr.or.th
4	Community Organization Development Institute (Public Organization)	Mr. Theerapol Suwanarungrueng Tel. +662-718-0911 ext. 512, 513 Email: theerapol@codi.or.th Mr. Parakorn Wongkongkaew Tel. +662-718-0911 ext. 512, 513 Email: parakorn@codi.or.th